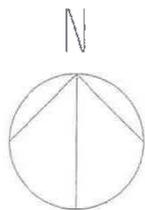


③ 地盤調査

調査地点位置図



遠景



近景

ボーリング柱状図

調査名 羽島市本庁舎耐震強度調査検討業務委託に伴う地質調査業務

ボーリングNo.	4	5	1	2	0	9	N	T		
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 1		調査位置	岐阜県羽島市竹鼻町地内			北緯	35° 19' 11.1"				
発注機関				調査期間	平成 28年 12月 22日 ~ 28年 12月 26日			東経	136° 42' 9.6"			
調査業者名	株式会社アオイテック 電話 (052-917-1821)		主任技師				現代代理人	コア鑑定者		伊藤宣幸	ボーリング責任者	太田勝裕
孔口標高	H=5.56m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北0° 270° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配	鉛直	水平0°	使用機種	カノKR-100	ハンマー落下用具	半自動落下装置
総掘進長	35.31m		度				試錐機	エンジン		ヤンマーNFD10	ポンプ	カノV-6

標尺 (m)	層高 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	相対稠度	記	標準貫入試験				原位置試験	試料採取	室内試験	掘進
										深	10cmごとの	打撃回数	貫入量				
1	0.80	0.80		盛土	黄褐色				GL-0.10mまで、アスファルト以下、シルト混り砂礫	1.15	1	1	3				
2	0.90	1.70		砂質シルト	暗灰	軟らかい			含水量多い砂は細砂で、やや多く混在腐植物を混入	1.45	1	1	1		1-15	○	細粒分
3	2.00	3.70		砂混りシルト	暗灰〜黒灰	非常に軟らかい			含水量多い砂は細砂で、所々に、腐植物を混入	2.45	0	1	1				
4	1.10	4.80		シルト	暗灰	非常に軟らかい			含水量多い所々に、腐植物を混入	3.50	1	1	1				
5	1.00	5.80		砂質シルト	暗灰	軟らかい			含水量多い砂は細砂で、やや多く混在腐植物を混入	4.50	1	1	1				
6	1.20	7.00		シルト	暗灰	軟らかい			含水量多い所々に、腐植物を混入	5.45	0	1	1				
7	0.70	7.70		シルト質細砂	暗灰	非常に軟らかい			粒径均一全体に、シルト分を多く混在	6.45	1	1	2		7-15	○	細粒分
8		7.70		シルト	暗灰	軟らかい			粒径均一全体に、シルト分を多く混在	7.45	5	6	6		7-45	○	細粒分
9				シルト混り砂	灰	中位			粒径不均一な砂で、中砂〜粗砂主体所々に、少量の細礫を混在含水量やや多い	8.45	6	6	6				
10				シルト混り砂	灰	中位			粒径不均一な砂で、中砂〜粗砂主体所々に、少量の細礫を混在含水量やや多い	9.45	5	5	6		10-15	○	細粒分
11				シルト混り砂	灰	中位			粒径不均一な砂で、中砂〜粗砂主体所々に、少量の細礫を混在含水量やや多い	10.45	6	7	8		10-45	○	細粒分
12	4.50	12.20		シルト質細砂	暗灰	緩い			粒径均一少量の貝殻片を混入所々で、シルト分を多く混在	11.45	3	3	3				
13	1.80	14.00		シルト質細砂	暗灰	緩い			粒径均一少量の貝殻片を混入所々で、シルト分を多く混在	12.45	2	2	3		13-15	○	細粒分
14				シルト質細砂	暗灰	緩い			粒径均一少量の貝殻片を混入所々で、シルト分を多く混在	13.45	1	1	2		13-45	○	細粒分
15				砂質シルト	暗灰	軟らかい			含水量多い砂は細砂で多く混在し、所々でシルト質細砂を呈す腐植物を混入	14.45	1	1	2		14-15	○	細粒分
16				砂質シルト	暗灰	軟らかい			含水量多い砂は細砂で多く混在し、所々でシルト質細砂を呈す腐植物を混入	15.45	2	1	2				
17				砂質シルト	暗灰	軟らかい			含水量多い砂は細砂で多く混在し、所々でシルト質細砂を呈す腐植物を混入	16.45	1	1	2				
18				砂質シルト	暗灰	軟らかい			含水量多い砂は細砂で多く混在し、所々でシルト質細砂を呈す腐植物を混入	17.45	1	1	2				
19	4.70	18.70		シルト	暗灰	軟らかい			含水量多い上部、砂混り状を呈す所々に、貝殻片を混入	18.45	1	1	1				
20				シルト	暗灰	軟らかい			含水量多い上部、砂混り状を呈す所々に、貝殻片を混入	19.45	0	1	1				
21				シルト	暗灰	軟らかい			含水量多い上部、砂混り状を呈す所々に、貝殻片を混入	20.45	1	1	1				
22	3.10	21.80		砂質シルト	暗灰	軟らかい			含水量多い砂は細砂で多く混在し、下部では所々でシルト質細砂を呈す所々に、貝殻片を混入	21.45	1	1	2				
23				砂質シルト	暗灰	軟らかい			含水量多い砂は細砂で多く混在し、下部では所々でシルト質細砂を呈す所々に、貝殻片を混入	22.45	1	1	2				
24				砂質シルト	暗灰	軟らかい			含水量多い砂は細砂で多く混在し、下部では所々でシルト質細砂を呈す所々に、貝殻片を混入	23.45	1	1	2				
25	3.60	25.40		シルト質細砂	暗灰	緩い			粒径均一全体に、シルト分を多く混在	24.45	2	2	2				
26				シルト質細砂	暗灰	緩い			粒径均一全体に、シルト分を多く混在	25.45	3	3	4				
27	1.50	26.90		シルト	暗灰	中位			含水量多い腐植物を混入	26.45	2	3	3				
28	1.30	28.20		シルト	暗灰	中位			含水量多い腐植物を混入	27.45	5	8	12				
29	0.70	28.90		シルト混り細砂	暗灰	中位			粒径均一	28.45	24	24	12				
30				シルト混り細砂	暗灰	中位			粒径均一	29.45	17	17	18				
31				砂礫	暗灰	非常に密			礫は、φ2~30mm (φMax=50mm) の歪円〜歪角礫主体マトリックスは、粗砂GL-33m〜GL-34m付近、礫量やや少ないGL-34m付近、逸水性を有す含水量多い	30.45	21	13	16				
32				砂礫	暗灰	非常に密			礫は、φ2~30mm (φMax=50mm) の歪円〜歪角礫主体マトリックスは、粗砂GL-33m〜GL-34m付近、礫量やや少ないGL-34m付近、逸水性を有す含水量多い	31.45	29	31	19				
33				砂礫	暗灰	非常に密			礫は、φ2~30mm (φMax=50mm) の歪円〜歪角礫主体マトリックスは、粗砂GL-33m〜GL-34m付近、礫量やや少ないGL-34m付近、逸水性を有す含水量多い	32.45	9	10	11				
34				砂礫	暗灰	非常に密			礫は、φ2~30mm (φMax=50mm) の歪円〜歪角礫主体マトリックスは、粗砂GL-33m〜GL-34m付近、礫量やや少ないGL-34m付近、逸水性を有す含水量多い	33.45	17	13	16				
35	6.41	35.31		砂礫	暗灰	非常に密			礫は、φ2~30mm (φMax=50mm) の歪円〜歪角礫主体マトリックスは、粗砂GL-33m〜GL-34m付近、礫量やや少ないGL-34m付近、逸水性を有す含水量多い	34.45	19	23	18				
										35.31							

ボーリング柱状図

調査名 羽島市本庁舎耐震強度調査検討業務委託に伴う地質調査業務

ボーリングNo.	4	5	1	2	0	9	N	T		
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--

事業・工事名

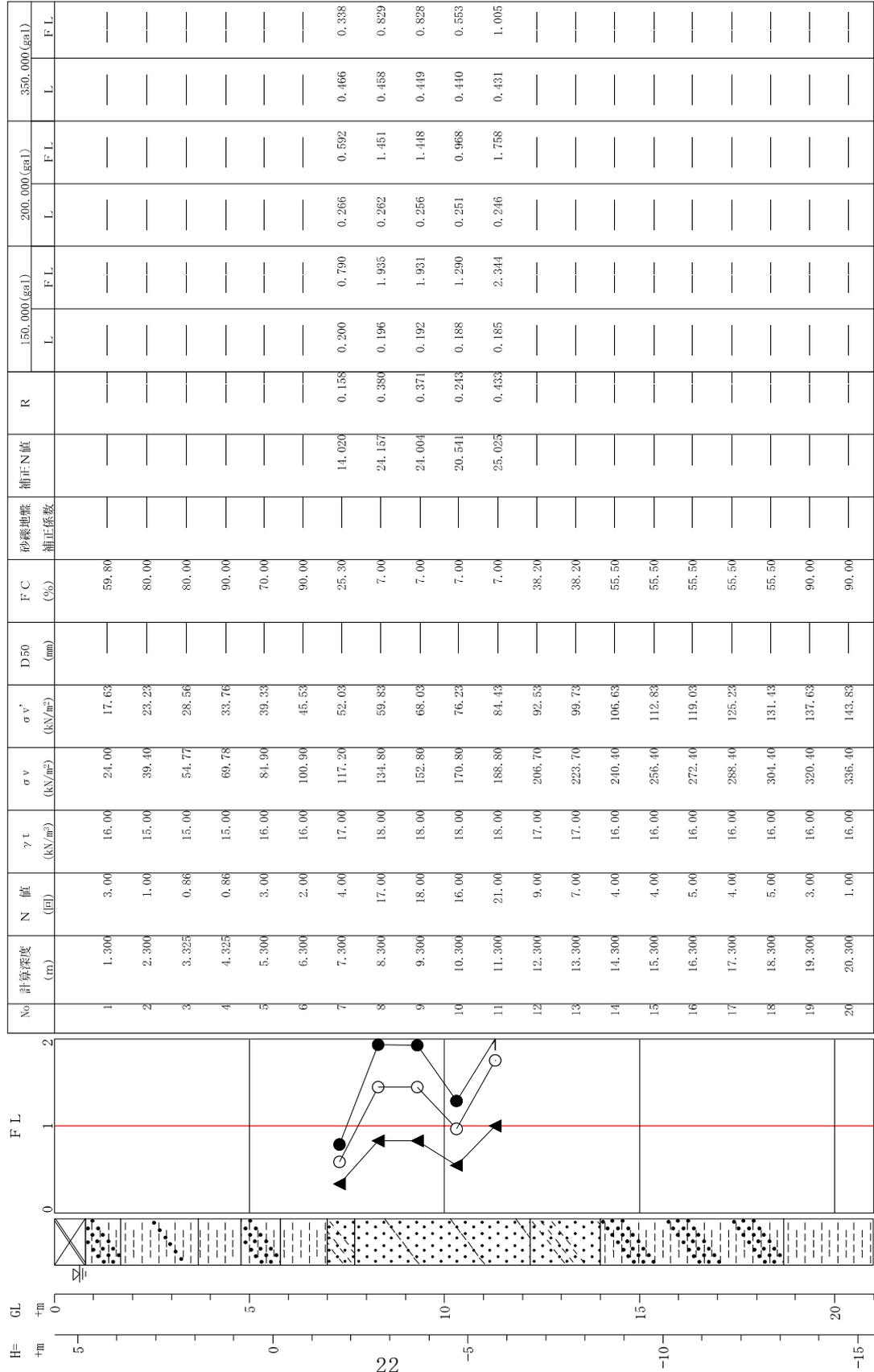
シートNo.

ボーリング名	No. 2		調査位置	岐阜県羽島市竹鼻町地内			北緯	35° 19' 10.0"				
発注機関			調査期間	平成 28年 12月 22日 ~ 28年 12月 27日			東経	136° 42' 10.8"				
調査業者名	株式会社アオイテック 電話 (052-917-1821)		主任技師				現代代理人	コア鑑定者		伊藤宣幸	ボーリング責任者	早川哲史
孔口標高	H=6.77m	角	180° 上 90° 下	方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配	鉛直 90°		使用機種	カノKR-50	ハンマー落下用具	半自動落下装置
総掘進長	35.45m		度				試験機	エンジン		ヤンマーNFAD8-N	ポンプ	カノV-6

標尺 (m)	層高 (m)	厚度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験				原位置試験	試験名	採取番号	室内試験	掘進月日		
									深さ (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数/貫入量 (cm)	値							
1	5.27	1.50	1.50	盛土	暗灰	総		GL-0.05mまで、アスファルト GL-0.70mまで、玉石混り砂礫よりなる 所々に、コンクリートガラを混入 以下、砂質シルトよりなる	1.15	1/15	1/15	2/30							
2	4.17	1.10	2.60	砂質シルト	暗灰	緩	軟らかい	含水量多い 砂は細砂で、所々多く混在	1.45	1	1	2	4	2.15	2-F2	○	細粒分	12/22	
3	2.92	1.25	3.85	シルト混り砂	暗灰	中位	軟らかい	粒径不均一な砂で、細砂~中砂主体 少量の細礫を混在	2.45	4	5	6	15	3.15	2-F3	○	細粒分	12/23	
4				砂質シルト	暗灰	中位	軟らかい	含水量多い 砂は細砂で、GL-6m以深で多く混在 所々に、腐植物を混入	3.45	1	1	1	3	4.15					
5				砂質シルト	暗灰	中位	軟らかい	含水量多い 砂は細砂で、GL-6m以深で多く混在 所々に、腐植物を混入	4.45	1	1	1	3	5.15					
6				シルト質細砂	暗灰	緩	軟らかい	粒径均一 全体に、シルト分を多く混在	5.45	2	2	2	6	6.15					
7				シルト混り砂	暗灰	中位	軟らかい	粒径不均一な砂で、中砂~粗砂主体 所々に、少量の細礫を混在 含水量やや多い	6.45	1	2	2	5	7.15					
8	-1.83	4.73	8.60	シルト質細砂	暗灰	緩	軟らかい	粒径均一 全体に、シルト分を多く混在	7.45	1	1	1	3	8.15					
9	-2.78	0.95	9.55	シルト質細砂	暗灰	緩	軟らかい	粒径均一 全体に、シルト分を多く混在	8.45	2	2	2	6	9.15	2-F9	○	細粒分	12/23	
10				シルト混り砂	暗灰	中位	軟らかい	粒径不均一な砂で、中砂~粗砂主体 所々に、少量の細礫を混在 含水量やや多い	9.45	6	7	8	21	10.15	9.45				
11				シルト混り砂	暗灰	中位	軟らかい	粒径不均一な砂で、中砂~粗砂主体 所々に、少量の細礫を混在 含水量やや多い	10.45	7	7	8	22	11.15					
12				シルト混り砂	暗灰	中位	軟らかい	粒径不均一な砂で、中砂~粗砂主体 所々に、少量の細礫を混在 含水量やや多い	11.45	5	4	4	13	12.15	12.15	2-F12	○	細粒分	12/23
13				シルト混り砂	暗灰	中位	軟らかい	粒径不均一な砂で、中砂~粗砂主体 所々に、少量の細礫を混在 含水量やや多い	12.45	5	5	5	15	13.15	12.45				
14	-7.28	4.50	14.05	シルト質細砂	暗灰	緩	軟らかい	粒径均一 全体に、シルト分を多く混在 所々に、貝殻片を混入	13.45	2	3	3	8	14.15					
15				シルト質細砂	暗灰	緩	軟らかい	粒径均一 全体に、シルト分を多く混在 所々に、貝殻片を混入	14.45	2	2	3	7	15.15					
16	-9.13	1.83	15.90	砂質シルト	暗灰	中位	軟らかい	含水量多い 砂は細砂で全体に多く混在し、所々に シルト質細砂を呈す 少量の腐植物を混入	15.45	1	2	2	5	16.15	16.15	2-F16	○	細粒分	12/23
17				砂質シルト	暗灰	中位	軟らかい	含水量多い 砂は細砂で全体に多く混在し、所々に シルト質細砂を呈す 少量の腐植物を混入	16.45	1	1	2	4	17.15	16.45				
18				砂質シルト	暗灰	中位	軟らかい	含水量多い 砂は細砂で全体に多く混在し、所々に シルト質細砂を呈す 少量の腐植物を混入	17.45	1	2	2	5	18.15					
19	-12.68	3.55	19.45	砂質シルト	暗灰	中位	軟らかい	含水量多い 砂は細砂で全体に多く混在し、所々に シルト質細砂を呈す 少量の腐植物を混入	18.45	1	1	1	3	19.15					
20				砂質シルト	暗灰	中位	軟らかい	含水量多い 砂は細砂で全体に多く混在し、所々に シルト質細砂を呈す 少量の腐植物を混入	19.45	1	1	1	3	20.15					
21				砂質シルト	暗灰	中位	軟らかい	含水量多い 砂は細砂で全体に多く混在し、所々に シルト質細砂を呈す 少量の腐植物を混入	20.45	1	1	1	3	21.15					
22				砂質シルト	暗灰	中位	軟らかい	含水量多い 砂は細砂で全体に多く混在し、所々に シルト質細砂を呈す 少量の腐植物を混入	21.45	1	1	1	3	22.15					
23	-17.03	4.35	23.80	砂質シルト	暗灰	中位	軟らかい	含水量多い 砂は細砂で全体に多く混在し、所々に シルト質細砂を呈す 少量の腐植物を混入	22.45	1	1	1	3	23.15					
24				砂質シルト	暗灰	中位	軟らかい	含水量多い 砂は細砂で全体に多く混在し、所々に シルト質細砂を呈す 少量の腐植物を混入	23.45	1	2	1	4	24.15					
25	-18.88	1.83	25.63	シルト混り細砂	暗灰	緩	軟らかい	粒径ほぼ均一	24.45	1	2	2	5	25.15					
26	-19.68	0.80	26.43	シルト混り細砂	暗灰	緩	軟らかい	粒径ほぼ均一	25.45	3	3	2	8	26.15					
27	-20.93	1.23	27.70	シルト混り細砂	暗灰	中位	軟らかい	含水量多い 少量の腐植物を混入	26.45	2	2	2	6	27.15					
28	-21.83	0.90	28.60	シルト混り細砂	暗灰	中位	軟らかい	含水量多い 少量の腐植物を混入	27.45	2	3	3	8	28.15					
29				シルト混り細砂	暗灰	中位	軟らかい	含水量多い 少量の腐植物を混入	28.45	5	6	7	18	29.15					
30	-23.98	2.15	30.75	シルト混り細砂	暗灰	中位	軟らかい	粒径均一 GL-30m付近、シルト分をやや多く混在	29.45	5	7	10	22	30.15					
31				砂礫	暗灰	非常に密		礫は、φ=2~30mm (φMax=50mm) の 亜円~亜角礫主体 マトリックスは、粗砂 全体に透水性を有し、所々に崩壊性を 有す 含水量多い	30.45	17	17	17	51	31.15					
32				砂礫	暗灰	非常に密		礫は、φ=2~30mm (φMax=50mm) の 亜円~亜角礫主体 マトリックスは、粗砂 全体に透水性を有し、所々に崩壊性を 有す 含水量多い	31.45	19	19	16	54	32.15					
33				砂礫	暗灰	非常に密		礫は、φ=2~30mm (φMax=50mm) の 亜円~亜角礫主体 マトリックスは、粗砂 全体に透水性を有し、所々に崩壊性を 有す 含水量多い	32.45	48	12	12	40	33.15					
34				砂礫	暗灰	非常に密		礫は、φ=2~30mm (φMax=50mm) の 亜円~亜角礫主体 マトリックスは、粗砂 全体に透水性を有し、所々に崩壊性を 有す 含水量多い	33.15	1	1	1	11	34.15					
35	-28.68	4.70	35.45	砂礫	暗灰	非常に密		礫は、φ=2~30mm (φMax=50mm) の 亜円~亜角礫主体 マトリックスは、粗砂 全体に透水性を有し、所々に崩壊性を 有す 含水量多い	34.15	22	24	14	60	35.15					

地盤の液状化の検討

適用式	建築基礎構造設計指針式(2001)
タイトル1	羽島市本庁舎耐震強度調査検討業務委託に伴う地質調査業務委託
ボーリング名	No. 1
孔口標高 (m)	H=5.56
地下水位	GL-0.65(m)
PL (加速度)	1.335(150,000gal ●) 2.745(200,000gal ○) 8.290(350,000gal ▲)
低減係数	0.015
計算対象範囲	地下水位以下深 (補正N値の上限を30とした)



適用式	建築基礎構造設計指針式(2001)
タイトル1	羽島市本庁舎耐震強度調査検討業務委託に伴う地質調査業務委託
ボーリング名	No.2
孔口標高(m)	H=6.67
地下水水位	GL-2.24(m)
PL(加速度)	0.000(150,000gal ●) 0.000(200,000gal ○) 2.815(350,000gal ▲)
低減係数	0.015
計算対象範囲	地下水位以下(補正N値の上限を30とした)

